

総代会制度の概要

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員1人1人の意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では、会員数がたいへん多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。この総代会は、決算、取引業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に、会員1人1人の意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続により選任された総代により運営されます。また、当金庫では、総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切に、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

1. 総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。そこで、総代の選考は、総代候補者選考基準に基づき、次の3つの手続を経て選任されます。
 (1) 総代会の決議により、会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
 (2) 総代候補者選考委員会を開催のうえ、総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
 (3) 総代候補者を会員が信任する(異議があれば申し立てる)。

2. 総代候補者選考委員選考基準

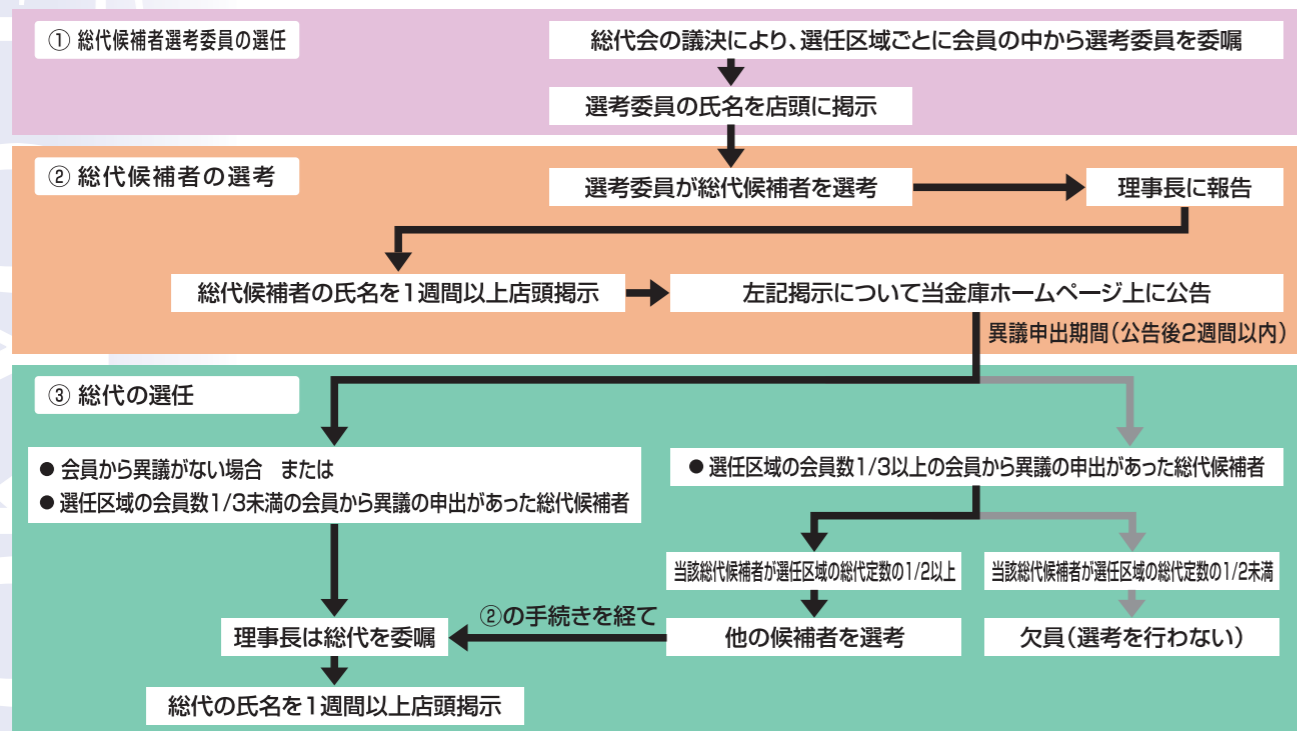
(1) 資格要件
 ① 総代候補者選考委員は、当金庫の会員でなければならない。
 ② 就任時点で満79歳未満の会員でなければならない。
 (2) 総代候補者選考委員の選考基準は次の通りとする。
 ① 地域における信望が厚く、信用金庫の使命を十分理解していること。
 ② 地域の事情に明るく、人格・識見とも優れていること。
 ③ その他金庫が適格と認めたもの。

3. 総代候補者選考基準

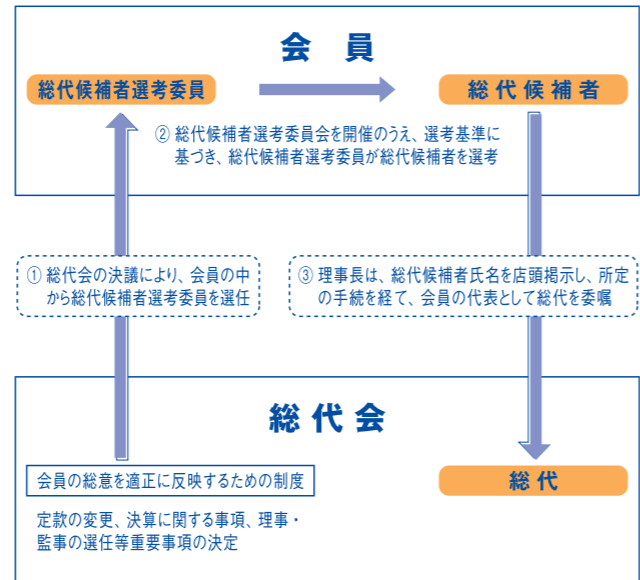
(1) 資格要件
 ① 総代候補者は、当金庫の会員でなければならない。
 ② 就任時点で満80歳未満の会員でなければならない。
 (2) 総代候補者の選考基準は次の通りとする。
 ① 総代としてふさわしい見識を有している人であること。
 ② 良識をもって正しい判断ができる人であること。
 ③ 地域における人望が厚く、総代としてふさわしい人であること。
 ④ 地域での居住年数が長く、人縁関係が深い人であること。
 ⑤ 行動力があり、積極的な人であること。
 ⑥ 人格・識見に優れ、当金庫の発展に寄与できる人であること。
 ⑦ 金庫理念・使命をよく理解し、金庫との緊密な取引関係を有する人であること。
 (3) 非常勤を含む当金庫役員は総代を兼務することが出来ない。

4. 総代が選任されるまでの手続について

地区を4区に選任区域に分け、会員数に応じて選任区域ごとに総代の定数を定める



総代会は、会員1人1人の意見を適正に反映するための開かれた制度です。



5. 第98期通常総代会決議事項(令和7年6月19日)

- 第1号議案 剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 定款の一部変更の件
- 第3号議案 定款第15条に基づく会員除名の件
- 第4号議案 会計監査人選任の件

第98期 通常総代会



総代の氏名等

令和7年7月1日現在

(敬称略・順不同) (注) 丸数字は東京ベイ信用金庫での総代の就任回数

地区	区域	人数	氏名
第1区	市川市のうち 市川 市川南 新田 平田 大和田 大洲 真間 菅野 東菅野 国府台 曾谷 大野町 南大野 大町 柏井町 奉免町 稲越 須和田 国分 中国分 東国分 北国分 堀之内	19人	久野 勝己⑦ 塚本 福二⑦ 湯浅 健弘⑦ 中村 政邦⑥ 加藤 憲一⑥ 浮谷 直之⑥ 高島 和之⑥ 石井 重一⑥ 長谷 和雄⑧ 高梨 近一⑤ 佐藤智枝子② 松橋 純子② 松井 玲子② 山口 薫② 竹内 清海② 芝田 弘一② 竹内 秀雄② 林 卓也② 浮谷 勝郎①
	松戸市のうち 上矢切 中矢切 下矢切 栗山 三矢小台 二十世紀が丘 大橋 秋山 高塚新田		
第2区	市川市のうち 八幡 南八幡 宮久保 下貝塚 東大和田 稲荷木 鬼高 鬼越 高石神 中山 北方 北方町 本北方 若宮 高谷 高谷新町 田尻 原木 東浜 二俣 二俣新町	11人	松丸 友樹③ 稲葉 清一⑥ 石井 誠一⑤ 工藤 祐政⑦ 成瀬 正泰⑤ 田中喜兵卫② 松丸 元② 金澤 庸之② 土谷 幸司① 武藤 厚① 吉田 克助①
	船橋市 習志野市 八千代市 千葉市 四街道市 佐倉市		
第3区	市川市(第1区・第2区の地域を除く) 浦安市 江戸川区	17人	榎本敬三郎⑤ 三橋 具典⑥ 木村 聖⑤ 並木 勝利⑦ 橋本 豊之① 渡邊 孝二① 奥村 政治⑥ 大澤 秀行⑤ 田中 政弘① 田中 幸也⑧ 伊藤 明⑤ 森川 正明② 尾頭 博行② 岡崎敬次郎② 郡 修三② 内田 裕輔① 浅岡善太郎①
第4区	野田市 流山市 埼玉東三郷市 幸手市 八潮市 吉川市 北葛飾郡松伏町 杉戸町 春日部市(旧春日部市を除く) 茨城県坂東市(旧猿島郡猿島町を除く) 猿島郡境町 五霞町	13人	栗原 和史⑥ 玉ノ井哲夫⑤ 原 延雄⑥ 梶原 健一⑦ 金子 憲一⑧ 林 勝己⑤ 織原賢一郎② 大塚健太郎② 宮田 義則② 長澤 章裕② 遠藤 博一② 藤代 忠実① 稲川 豊明①
第5区	柏市 鎌ヶ谷市 我孫子市 印西市(旧印旛村、旧本埜村を除く) 白井市	15人	坂東 民男⑤ 小溝 貞次⑧ 山形 俊雄⑧ 小林 良三⑥ 間宮偉佐夫⑤ 原 哲⑧ 深山 喜一⑧ 大木 義勝⑥ 大井 幹雄⑥ 渋谷 重大⑥ 長谷川寛一② 石原 雄一② 安達 俊浩① 海老原康之① 中江喜一郎①
第6区	江東区 葛飾区 墨田区 足立区 荒川区 台東区 千代田区 中央区 港区	15人	横田 文雄① 若林 茂⑦ 坪田 俊之⑥ 川出 潤⑤ 島田 実⑤ 石田 哲司⑥ 松本 行雄③ 佐竹 末男⑥ 横山 和久⑥ 高橋 享⑤ 渡邊 省吾⑦ 渡辺 哲三⑥ 小泉 博久② 亀井 利重② 石澤 拓哉②
第7区	松戸市(第1区の地域を除く)	13人	浮ヶ谷信夫③ 鈴木 等⑧ 加藤 栄⑩ 早川 俊通⑤ 田中 孝⑨ 高橋 康夫⑥ 宮口 博⑤ 佐藤 勝盛② 安藤 崇② 佐々木恒司② 芦田 恵一① 岩山 浩一① 湯浅 和弘①
合計		103人	

第98期通常総代会において定款の一部変更の件が承認されました。これに伴い、本年9月1日から選任区域が7区から4区に変更されます。

総代の属性別構成比

職業別	法人役員99.0%、個人事業主1.0%
年代別	40代以下4.9%、50代11.6%、60代29.1%、70代47.6%、80代6.8%
業種別	製造業18.4%、建設業15.5%、卸小売業22.4%、サービス業13.6%、不動産業(賃貸含む)20.4%、その他9.7%